

大平心

越来美里

2001年3月

沖繩市教育委員会

あいさつ

そんなに昔のことでもないのに、現代の子供らは、暖かい背中で歌われる歌があることや、日常の遊びの中や行事の中で歌われていた歌があったことを知りません。

生活環境の変化により、歌を歌ってくれるおばあさんはいなくなり、子供同志の遊びも消え、今やパソコンのとりこになってしまった子供たち。

物質的な豊かさに引き替え失ったものの大きさを感ぜないわけにはゆきません。

こうした状況の中、沖縄市教育委員会におきましては1988年からわらべ歌調査を実施し収録保存を行っています。本書は字越来・美里の成果を収録したものです。

この書が、あらゆる場所で利用され、郷土を知る手がかりとなり、やがて次代を担う人々を育てる力となっていくならば幸いです。

最後に調査に快く参加して下さいました歌唱者のみなさん、調査、編集にあられた比嘉悦子先生に厚くお礼を申し上げます。

沖縄市教育委員会
教育長 小渡良一

調査及び編集

- ・調査 比嘉 悦子・宮城 昭美
高江洲頼子・金城 茂雄
辺土名初美
- ・採 譜 比嘉 悦子
- ・資料整理 宮城 昭美
- ・題 字 吉浜 靖起
- ・イラスト 長浜 益美
- ・編 集 比嘉 悦子・宮城 利旭
宮城 昭美・比嘉 清和

はじめに

「越来・美里のわらべうた」について

- ・「越来・美里のわらべうた」は沖縄市字越来と美里で採集されたわらべ歌の中から代表的な歌を24曲選んで掲載しました。
- ・歌の選定においては、二ヶ字のバランスを考慮しつつ、旋律のより確実な歌、そして多くの人々、特に次代を担う子供たちに歌い継いで欲しい歌を優先して選択してあります。
- ・同じ歌でも、越来と美里で旋律が多少変化して歌われる歌があり、その場合は、村の特徴を出すために別曲として独立して掲載しました。
- ・今回掲載されなかった歌については、凡例「わらべ歌調査月日別成果表」で字ごとに歌唱者名を掲載してありますので、参考にして下さい。

調査について

- ・沖縄市の民謡調査は1988年（1985年方言調査で得たものも含む）、沖縄市教育委員会文化課の時より開始され、現在も継続中です。
- ・調査は美里、越来で行いました。
- ・採集歌は美里で87歌、越来で70歌、計157歌が採集されました。当初、わらべ歌調査としてスタートしましたが、採集された歌の中には労作歌や行事歌、座興歌、その他の民俗歌謡も2歌含まれています。歌唱を曲とせず、歌として数えたのは、旋律のない唱えや、歌詞のみの歌も採集歌として数えたからです。

目次



〈子守歌〉

- ① 耳切り坊主の歌 (越来).....1
- ② あばーがあばーが (美里).....3
- ③ ヘイヨーヘイヨー太平洋 (越来).....4
- ④ いったーあんまーまーかいがー (美里).....5



〈あやし歌〉

- ⑤ イッシングー (越来).....6
- ⑥ 赤田首里殿内 (越来).....7



〈まりつき歌〉

- ⑦ いっくわていたみゆ (美里).....8
- ⑧ なかじゅに美童が (越来).....9
- ⑨ あわりいきがぬ (越来).....11
- ⑩ ていーち手登根 (美里).....13
- ⑪ いったーあばーや (美里).....14



〈遊び歌〉

- ⑫ イッポーカッポー (越来)15
- ⑬ イッポーカッポー (美里)16
- ⑭ 芋ぬ葉やんぶち (美里)17
- ⑮ わらびんちゃーに裏持たさり (美里)18
- ⑯ 唐やひらぐん (美里)18



〈動物の歌〉

- ⑰ ほたるの歌 (越来)19
- ⑱ いさとうー (美里)20
- ⑲ 牛もーもー (美里)21



〈からかい歌〉

- ⑳ おならの歌 (越来)22
- ㉑ 堂ぐわー屋敷ぬたんめー (越来)22



〈その他〉

- ㉒ 美越尋常小学校 (越来)23
- ㉓ 染色の数え歌 (歌詞のみ)24
- ㉔ 登川の屋号の数え歌 (歌詞のみ)24

凡 例25

越来・美里わらべ歌調査月日別成果表26

① 耳切り坊主の歌 (越来)

♩=104

ヘイヨ ヘイヨ なーくなよ うふむらうどんぬ
 くしなかい みみちりぼじぬ たーちゃんど
 いくたいいくたい た ちよーたが みーちやいゆったい
 た ちよーたん ぬ とうぬーとう むーちよーたが
 いらなとしぐとう む ちよーたん なちゆるわらべ
 みみグスグス なーくなよー なーくなよ
 うみがうみーが むいしかさわ じたぐわんさばぐわん
 くーまさや なんじゃんくがにんかみらさや
 うみーがうみーが むいしかさわ そいりよーやー
 かなさーぐわ

② あばーがあばーが (美里)

♩ = 92

ハイヨ ハイヨ 泣くなよ あばーがあばーが
 守いたていらわ 下駄ぐわん 草履ぐわん くますんどー
 唐ん 大和ん あつかすぐとう 弁護士なりよー
 医者なりよー ハイヨ ハイヨ 泣くなよー

ハイヨー ハイヨー 泣くなよー
 あばーが あばーが 守いたていらわ
 下駄ぐわん 草履ぐわん くますんどー
 唐ん 大和ん あつかすぐとう
 弁護士なりよー 医者なりよー
 ハイヨー ハイヨー 泣くなよー



③ ヘイヨーヘイヨー太平洋 (越来)

♩ = 108

ヘイヨ ヘイヨー たいへいよ うーひーじゃが
 なーちゅんど ごや たんめがしかすんど
 ヘイヨーヘイヨー たいへいよ

ヘイヨー ヘイヨー 太平洋

イーローヒョー 雄山羊が な 鳴ちゅんどー

ごーやーたんめが しかすんどー

ヘイヨー ヘイヨー 太平洋



④ いったーあんまーまーかいがー (美里)

♩=84

いったあんままかいがー — ベーベぬ
くさかいが ベーベぬ まさぐさや
はーるぬ わかみんな あんぐわーそーてい

いったーあんまーまーかいがー ベーベぬ草刈いがー
 ベーベぬ まさ草やー はーるぬ若みんな
 あんぐわーそーてい



⑤ イッシングー (越来)

♩=132

イッシン グー はに だ た ちゃ やん ぼ ら が
 いっ ちょん ど あか しん たむ ぬん こん そー らに
 ヘル ヘル ヘル どう ない ぬ は めに し ら す な よ
 あり がる たむ の ゆ てー する ヘル ヘル ヘル

イッシングー はに だたちゃー

やんぼーらー いっ
 山原が 入ちょんどー

あかしんたむぬん こんそーらに ヘル ヘル ヘル

どうぬ は一めに 知らすなよー

ありがるたむのー ゆーてーする

ヘル ヘル ヘル



⑥ 赤田首里殿内 (越來)

♩ 116

あかたすん — どろぬち — くがにどる
 さぎてい うりがあか — がりわ
 みるくゆが — ふ ミ ミシメ
 ミ ミンメ シ ヤブ シヤーブ
 ヒ ジント ヒジント

赤田首里殿内 黄金どろーるー 下ぎーていー
 うーりが あーかーがーりーわ
 みーるく 世界報
 ミーミンメー ミーミンメー
 シーヤーブー シーヤーブー
 ヒージントー ヒージントー



⑦ いっくわていたみゆ (美里)

♩=112

いっくわていたみゆ はなぬやんじうんちやびムヤムヤ
 むやびらびたん しんじゅくにちぬ マルマル 夫とらんむたさん
 やーいぬくぐちん なむじゆからち むたさやかみじゃあ
 あんさや あんま

いっくわていたみゆー はなぬ やーんじ
 うんちやび ムヤムヤ むやびらたん
 しんじゅーくにちぬ マールー マールー
 夫とらん 持たさん
 やーいぬ くるぐち
 来年ぬ 九月
 稲麦ゆからち 持たさやー かみじゃー小
 あんさやー あんまー



⑧ なかじゆに^{みやらび}美童が(越来)

♩=120

なかじゆにみやらびが あじまぬは - なぬと - れいじゆなし
 くさんとうまくやさん ぼすれ くんとうしほ るま - ゆら
 どいんよていよ てい - ちえ ていでい くん た - ち たなぼる
 みちみどうしま いちちいちかじ むちむんで
 ゆるちゆるなぼる
 - ななちながはま やちやん ぼる くくぬち くんじやん
 ぶにからなはたび さびたる なはぬがじやめ ちゆく
 ちゆ - さぬ - といな やらちぬ サン タマ イ - サン タマ

イ

なかじめに みーやらびーが あじやまぬ はーなぬ とうれー

いじめなし ぐーさん とうーまー ぐーや さんばすれー

今度こんどしえーる まーゆらどー いっくわんよー ていーよー

一ちえー ていでいくん手登根

二ちえー たなぼる棚原

三ち みみどうしま

四ち ゆなぼる与那原

五ち いしかじ糸敷

六ち むんむんでー

七ち なが長浜

八ち やんぼる山原

九ぬち くんとがふね国頭船から 那覇旅さびたる

那覇ぬ蚊じゃめー ちゅうく人喰えー ぢゅーさぬ

とうなーやらちぬ サンタマイー サンタマイー



⑨ あわりいきがぬ (越来)

♩=126

あわりいきがぬ うまぬてい いてんど さんさん ゆえ

たーやが ヒヨ しかせ ヒヨ ポンボン うみぬ

まーちぬ ガッーカラ ヨ ーガッーカラ ヨ くんじゃん

うくやまーぬぶてい んじゃれ やくげ やーま おんなの

まさかいなぐやま じゆりぐわが にっーた てい にぐいなくち

ていーちえ わんにに きみそり ぬすが じゆりぐわ ーめーぬ

はまんじキリキリ みんなちあちから あさて ーかーら

うまい うまじゆり ていんど

あわりいしがぬ馬^{ぬま}乗^{のり}ていていんどー

さんさんゆーえー たーやが

ヒヨーしかせー ヒヨーボン ポン

うみぬまーちぬガッカラヨー ガッカラヨー

くんとんうくやま 国頭^{くんとん}奥山^{うくやま} 登^{のぼ}ぶてい 行^いじゃれー

やくげー やーまー 女のまさかい なぐやま じゅりぐわーたーが

にったー ていにぐい ないくち ていーちゅー わんにに きみそり

ぬすが じゅりぐわー めー はま 前^めぬ浜^{はま}んじ キリキリ みんぐわち

あちゃから あさてー かーらうまいー 馬^{うま}じゅりていんどー



⑩ ていーち手登根 (美里)

♩=112

ていーち ていどくん くくぬち くん じゃん ぶにからなふたび
 やーち やんばる

さびたん なふぬ がじめ ちゆ ちよ さぬ とな

やちゆ さん たま い ー さん たま い ー

ていーちえー ていどくん
一ちえー 手登根

なちえー なたばる
二ちえー 棚原

みちえー みどうしま
三ちえー みどうしま

やちえー やんばる
四ちえー 与那原

いちえー いちかじ
五ちえー 糸数

むちえー むりやま
六ちえー むりやま

なちえー なは
七ちえー 長浜

やちえー やんばる
八ちえー 山原

くく くんじゃん
九ぬち 国頭船から 那覇旅さびたん

くく ちやく
那覇ぬ蚊じゃめー 人喰えー ちゆーさぬ

やちゆ
とうなー宿賃 さんたまいー さんたまいー



⑪ いったーあばーや (美里)

♩=112

いーた あばーや じーさん なるまでい 夫とん 持たさん
 くーびぬしちうてい ぐぐ け なち うりがくすえ
 ぬ ししみたが し りぬみーじぬ かじぐんぼ

いったーあばーや 13なるまでい

夫とん 持たさん

くーびぬしちうてい 子ぐわーけー産ち

うりが薬 何ししみたが

しーりぬ水ぬ かじぐんぼー



⑫ イッポーカッポー (越來)

♩ = 80

イッポカッポ 芋ぬ葉や んぶちー だきぬはや
 だかち すとうちばぬー なかぐ うむいめんそー
 り うむらわー さとうめー しまとうめでい
 いもり しまやなかー ぐしく はなぬいしー
 と

イッポーカッポー 芋^{んぶ}ぬ葉^{かき}や んぶちー
 竹^{たけ}ぬ葉^はやだかちー すーとうちばぬー なかーぐー
 うーむい めんそーりー
 うーむらわー さーとうめー 島とうめーてい いーもーりー
 島^{しま}や 中^{なか}城^{じょう} 花^{はな}ぬ伊^い舎^{しゃ}堂

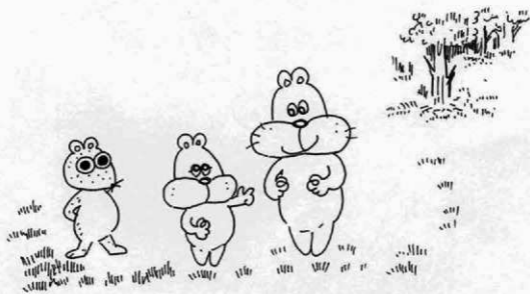


⑬ イッポーカッポー (美里)

♩ = 100

いッポカッポー たきが むむちぬ やーちち
 とうらんでい すたぐとう いやーがんなーひゃー かーみんじょーりー
 うーりが チッチャイ

イッポーカッポー たきが むむちぬ やーちち とうらんでい
 すたぐとう いやーがんなーひゃー かーみんじょーりー
 うーりが チッチャイ



⑭ 芋ぬ葉やんぶち (美里)

♩ = 104

うんむぬ葉や — ん—ぶ—ち—だ きぬ葉—や
 だ かつ すとちばぬ — な かがく
 うむいみそ—り シヨブ シヨブ
 ヒジント ヒジント

芋ぬ葉や— ん—ぶ—ち—

竹ぬ葉や 抱か—ち—

蘇鉄葉ぬ— 中ぐ—

思いみ—そ—り—

シ—ヨ—ブ— シ—ヨ—ブ—

ヒ—ジント— ヒ—ジント—



⑮ わらびんちゃーにわら薬持たさり (美里)

♩=100

ト ト メ め くわびら わらびんちやに
 わらびんたさり うとむんちやに ちとむたさり

トトトメー めーくわびら
 わらびんちゃーに 薬持たさり
 うとうむんちゃーに ちとう持たさり

⑯ 唐やひらぐん (美里)

♩=112

と やひらぐん やまと だん ばち さらばうちな
 かたかしら

とー
 唐や ひらぐん
やまとーだんばち
 大和断髪
さらばー
 さらば沖縄 かたかしらー

⑰ ほたるの歌 (越来)

♩=100

じん じん ナ じん ナ う てる り よ じん じん さ が り
 よ じん じん さ た や ぬ く し ん じ み じ ぬ で い
 く ぐ で い う てる り よ じん じん さ が り よ じん じん

ジンナー ジンナー

落ちていりよー ジンジン

下がりよー ジンジン

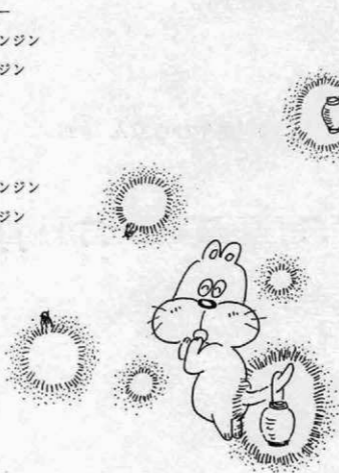
砂糖屋ぬ 後んじ

水飲でい

粉噴でい

落ちていりよー ジンジン

下がりよー ジンジン



⑱ いさとうー (美里)

♩ = 152

テン トン テン トン まにいさて ま みぬゆかれ
う さらや いや いやーや ぬ くらたが
あかま み とう くら た る い だん じゆが だん じゆが
くすひ ちやる

テントウン テントウン まにいさてー
豆ぬ ゆかれー うっさらやー
いやーや いやーや 何食たがー
赤豆どう 食たーるい
だんじゆが だんじゆが くすひちやる



①9 牛もーもー (美里)

♩=112

う し も も た か い ど た ぬ み じ く ん
 て し ね あ さ ば ん 夕 飯 に じ ら さ り ん ど

The musical score consists of two staves of music in 4/4 time. The tempo is marked as ♩=112. The melody is simple and repetitive, with lyrics written below the notes. The first staff contains the lyrics 'う し も も た か い ど た ぬ み じ く ん' and the second staff contains 'て し ね あ さ ば ん 夕 飯 に じ ら さ り ん ど'.

牛もーもー ^たかいどー ^{たぬみ}くんでーしーねー
 あさばん ^{夕飯}にじらさりんどー



⑳ おならの歌 (越来)

♩=152

ひ ち ゃ る ひ や た が ひ っ ち ゃ が て ら ぬ み わ
う わ ひ っ ち ゃ る ひ

ひっちやる屁や誰がひっちやが
てーらぬ みーわー うーわー ひっちやる屁



㉑ 堂ぐわー屋敷ぬたんめー (越来)

♩=112

どーぐわ やしちぬ たんめ たい あたびーすぐいが
めんそーらに んむにかむくとう まーちよけ
ているぐわーひさぎてい 田舎んかい

堂ぐわー屋敷ぬたんめーたい あたびーすぐいがめんそーらに
芋煮 食むくとう 待ちよーけー
ているぐわーひさぎてい田舎んかい

② 美越尋常小学校 (越來)

♩=120

あま ま やが みくしじん じょ - しょ がつ - こ
 あっ ちはせいとの おるところ ふくと - ふくとを
 きてきます

あま^ま - 何^{ごと}故^ごやが 美^み越^こ尋^{じゆん}常^{じやう}小^{がく}学^{がく}校

あっ^あちは 生徒^{せいと}のおる所^{ところ} 服^{ふく}と一^{いつ}服^{ふく}とを着^きてきます



② 染色の数え歌

一^{てい}ちティカチ 二^たちタールシ 三^かちミミジュ
四^せちユーナ 五^いちイーク 六^むちムムギ
七^なちナレイシ 八^やちヤナギ 九^くぬちクンブンギー
十^とトッピラ

③ 登川の屋号の数え歌

ていんぐわんやー (天願屋)、たるくらんとー (樽藏当) みーかる (平田)、
ゆしなかじょー (吉仲門)、いりかーじょー (西川門)、むらやー (村屋)、
なーくんとー、やーじぐわー (屋宜小)、くらんにー (蔵ん根)、
とうくむとう (徳元)




凡 例


I 歌詞と表現について


- (1) 掲載されたわらべ歌は、子守り歌 (4)、あやし歌 (2)、まりつき歌 (5) 遊び歌 (5)、動物の歌 (3)、からかい歌 (2)、その他 (3) にわけて分類した。
- (2) 表題は歌い出しの句をとってつけたものが多いが、「耳切り坊主の歌」や、動物を対象にした歌などは、歌われる内容に添って編集者が表題をつけた。
- (3) 歌詞は漢字仮名まじり文で表記し、漢字には歌唱者のなまり音のままルビをふった。漢字が当てられる箇所には漢字を用いたが、無理な当て字は避けた。
- (4) はやしことばや擬音はカタカナで記した。
- (5) 歌詞の表記の中で、のぼして歌う箇所は、長短の区別はせずに長音記号「ー」(引音)で示した。

II 楽譜について

- (1) 楽譜は五線譜を基本としたが、沖縄独特な音程や歌唱法を表現するために特殊な記号を追加して用いた。
- (2) 採譜は採録時の歌唱者の歌をできる限り忠実な音程で再現できるように配慮したが、調律は一般の人々、特に子供たちの歌いやすい高さに合わせて作譜した。
- (3) 民謡調査においては、歌唱者から歌にまつわる様々な生活状況を聞き取りながら歌を録音していくが、時には歌唱者が突然歌い出したり、歌の途中で中断し次に続く歌詞を思い起こしてまた歌い出すこともしばしばあった。そのような歌は、他の類似曲を検討の上、採譜者によって加筆し、補足した。
- (4) 楽譜につけられたメトロノーム表記は、採録時の歌唱により近い速度を示したものである。歌唱者のほとんどが高齢者であるため、子供時代に歌われた歌が必ずしもその速度であったかどうかは断定できない。歌を再現する時は、楽譜に記された速度にとらわれないでもよいと思う。

(5)  のように矢印のついた音は表記音より低めの音程で歌われる。

(6)  の表記は音程の定まらない唱えや掛け声をあらわす。

(7)  は上から下へ声を落としていく唱法を示す。

越来・美里わらべ歌調査月日別成果表

〈越来〉

番号	氏名	性	生年月日	屋号	出身地	住所	調査年月日						計	備考
							1985年		1989年					
							8/20	2/18	10/25	11/8	11/15	12/6		
1	神宗根ウシ	女	M28.10.10	ターバタ		越来2-10-4	8						8	方言調査にて聴取
2	新垣 ハル	女	M36. 7.15	アラカチ		越来2-19-3		1		1			2	
3	伊禮 よし	女	M36. 7.10	東仲宗根	越来	美里3-4-4		5		2			7	
4	玉城マツエ	女	M36. 4.20	玉城	越来	越来3-12-2		3					3	
5	仲村 トヨ	女	M26.11.23	ナカンダカリ小	越来	越来2-12-30			2				2	
6	高袋 マカ	女	M42.10.31	中高江洲	越来	越来3-6-3				2			2	
7	平良 キヨ	女	M39. 3.20	(タイラ)カーハタ	辺土	越来2-2-3				9	10		19	
8	高袋ヨシ子	女	T 9. 2. 9	東仲(アガリナーカ)	越来	越来2-15-26				2			2	
9	屋良 千代	女	T 5.12.15		喜良川	越来1-3-37				5			5	
10	高良 キヨ	女	M42. 7.23	ヤマヒジグワー	平田原	越来1-20-22				6			6	
11	神嶺 ツル	女	M41. 7. 6	ナカミネ	御禮敷	越来1-20-20				2			2	
12	照屋 ヨシ	女	T 3.11. 5	照屋小(ティラブワー)		美里2-1-9				1			1	
13	新屋ヨシ子	女	T 8. 4. 5	西新屋(イリミーヤ)		越来3-12-25				1			1	
14	高袋 スミ	女	T 7. 1.29	仲池(チーカヌイ)	越来	越来2-16-1				1			1	
15	渡名喜キ子	女	T10. 1. 7	イトゥナチ		越来3-12-53				1			1	
16	高袋 苗	女	T 9.10.10	イリメンター	美里	越来2-14-2				1			1	
17	我如古ヨシ	女	T 6.12.10	アラカチ	伊舎堂	越来2-20-2				1			1	
18	知名 タケ	女	M41. 8. 8	チナ	大工廻	越来2-5-23				4			4	
19	川端 カネ	女	T 8. 3.20		美里	越来2-9-3						2	2	
						合計	8	9	2	39	10	2	70	

〈美里〉

番号	氏名	性	生年月日	屋号	出身地	住所	調査年月日			計	備考
							1989年		1992年		
							1/14	2/4	10/30		
1	川上 トミ	女	M36.12.10	ミンマブク(新島袋)	美里	美里3-2-17	8			8	
2	神宗根ナヘ	女	M36. 8.10	チハシチー(知花当)	美里	美里2-16-22	7	5	3	15	
3	平 ヨネ	女	M35. 2.12	メーメジャー(前々門)	美里	美里2-19-4	8	11		19	
4	平 マツ	女	M31.12.20	イームトゥ(伊元)	美里	美里3-23-29	8	8	3	19	
5	平 マツ	女	M40. 1.30	ユナンメジャー	美里	美里82		10		10	
6	川上 亀	男	M29. 3.18	メーユシザトゥ	美里	美里2-14-21		1		1	
7	富山 マツ	女	M38.10.11	テルヤ	美里	美里405		5	1	6	
8	平良 タケ	女	M42. 2.10	ユシメジャー	美里	美里3-18-19		6	3	9	
						合計	31	46	10	87	

わらべうたの歌いかた
など、気軽に相談して
下さい。

次回のわらべうた集を
お楽しみに!!

越来・美里のわらべ歌

沖縄市文化財調査報告書第25集

平成13年3月30日発行

発行 沖縄市教育委員会
編集 沖縄市立郷土博物館
〒904-0031 沖縄県沖縄市字上地235-3
TEL (098) 932-6882
印刷 株式会社 沖縄業
〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐2-1-1
TEL (098) 898-2191

